

【説明資料(提出ファイル)】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFに変換した後, web提出フォームにて提出する。

個人・グループ名	坂田 倫花	大学名	甲子園短期大学
作品名	行事〇×クイズ	人数	1名

1. 教材のねらいと課題 ・ 背景と目的 ・ 制作の目的 など

- ・ 1年間の行事について理解できるようになる。
- ・ 〇×クイズにすることで, 楽しみながら学ぶことができる。
- ・ 他の行事にも興味を持ち自分で問題を考える力を養う。
- ・ 一つ一つの行事について, どんなものを食べてどんなことをするのかイメージする力を育てる。
- ・ アニメーションと, 効果音をつけ好奇心を沸かせる。



2. 教材の概要 ・ 制作過程 など

- ・ 行事についての〇×クイズを製作した。
- ・ 1ページずつ問題と答えのスライドを作った。
- ・ 1問目は“1月”・2問目は“2月”・3問目は“3月” 4問目は“5月”・5問目は“12月”。
- ・ それぞれの問題、答えに合ったイラストをつけることで分かりやすく工夫した。
- ・ またイラスト、文字にアニメーションをつけた。
- ・ 色見を合わせることで統一感を出した。
- ・ 最初に文字を打ち込み、フォントを変え、イラストを貼り位置を調節した。
- ・ 次にアニメーションをつけて、最後にアニメーションに合う効果音を付けた。



3. 工夫点

- ・ 一つ一つのアニメーションに効果音をつけて, 明るく賑やかな雰囲気になるようにした。
- ・ 文字だけでは理解するのが難しいときのこと考えて, その場面にあったイラストを貼り分かりやすくした。
- ・ 問題に飽きてしまうかもしれないから, 問題数は5問に設定した。
- ・ できるだけ文字は大きめにし, フォントを統一した。
- ・ 子どもでも解けるような簡単な問題を作った。

